

事務事業名		柳田國男調査研究事業				会計		一般会計		実施区分			
事業種別		政策		開始		1		終了					
H28担当課等名		美術博物館		H28係等名		学芸係		H27係等名		学芸係			
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策		29		ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那広域圏の地域住民				対象指標	指標名及び単位		27年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	1 柳田國男と柳田國男館の存在に気づかせ、伊那谷の民俗に対する関心を高める					圏域住民数		165162				
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)											
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	柳田國男館の観覧者数(人)				4000	3600	4000	-				
	成果指標	柳田國男館を使用する団体と協力して行った講演会・講座等の開催数				15	20	20	-				
	定性目標												
事業概要	1 美術博物館付属施設の柳田國男館において、柳田國男と、伊那谷の民俗研究の展示紹介を行う。 2 柳田國男館を拠点とする「柳田國男記念伊那民俗学研究所」などの活動を支援し、「伊那谷地域史研究事業」として市内の民俗調査を共同して行う。 3 柳田國男あるいは民俗学に関する講演会等を開催する。 4 柳田國男に関する資料(図書・書簡類等)を整理する。												
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	1 柳田國男館の展示の更新 2 柳田國男記念伊那民俗学研究所との協力による、飯田・上飯田の民俗調査の実施 3 柳田國男記念伊那民俗学研究所との協力による、柳田國男及び民俗学に関する講演会・講座等の開催 4 柳田國男に関する資料(図書・書簡類等)の収集及び整理 5 柳田國男館の整備・登録文化財化					1 展示更新個所数 2 民俗調査の対象個所数 3 講座・講演会等開催数 4 資料整理件数			1 2カ所 2 2カ所 3 15回 4 2件				
	事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
	事業費計(千円)①					464	471	352	471				
	国庫支出金												
	県支出金												
起債													
その他					464	471		471					
一般財源							352						
人件費計(千円)②					0		0						
正規職員所要時間													
臨時職員所要時間													
総事業費①+②					464	471	352	471					
事業内容・目標達成状況の振り返り		本館顧問福田アジオ氏による「民俗学入門講座」に、さらに若手民俗研究者を育てる「民俗学ゼミ」を加えて開催することができた。伊那民俗学研究所のHPを立ち上げ、全国に向けた発進力を高めることができた。さらに、柳田國男館の登録文化財化に向けて資料を整え、生涯学習スポーツ課を通じて文化庁と協議した。											
改革改善の考え方	①問題点	柳田館の存在を全国に向けて発進する力がまだまだ不足している。民俗学や郷土史に興味をもつ市民の高齢化が進んでおり、若者へのアピールが必要である。											
	②改革提案	柳田國男館を国有形文化財として登録することで、全国に向けての発信力を高める。若者など新たな人材を発掘し育てる催しを開催する。											